

神戸大学大学院国際文化学研究科は、神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

国際文化学研究科博士課程前期課程

〈文化関連専攻〉

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、「特殊研究科目」及び「EUエキスパート人材養成プログラム科目」を開設する。
2. 「文化が多様であること、それらの文化が相互に影響しながら変容するものであることを理解し、異文化間の関係性を多角的に探究することができる能力」を身につけることができるよう、「特殊講義科目」を開設する。
3. 「高い専門性の上に立った学際的研究を行うことができる能力」を身につけることができるよう、「アカデミックスキル科目」、「高度専門演習科目」及び「特定研究演習科目」を開設する。

〈グローバル文化専攻〉

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、「特殊研究科目」及び「EUエキスパート人材養成プログラム科目」を開設する。
2. 「言語情報コミュニケーションの動態を深く理解し、現代のグローバル社会のさまざまな課題に取り組むことができる能力」を身につけることができるよう、「特殊講義科目」を開設する。
3. 「高い専門性の上に立った学際的研究を行うことができる能力」を身につけることができるよう、「アカデミックスキル科目」、「高度専門演習科目」及び「特定研究演習科目」を開設する。

なお、これらの科目は講義・演習・実習などの授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

指導教員による個別指導に加え、コースごとに集団指導体制を取り入れるとともに、1年次5月の「研究・履修計画書」の提出と、各年次における報告会の開催を通して、高い専門性の上に立った学際的な研究を行う能力を体系的に育成する。

学修成果の評価は、次の方法で行う。

- ・講義科目については、筆記試験、レポート、参加度等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。
- ・演習・実習科目などについては、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

国際文化学研究科博士課程後期課程

〈文化関連専攻〉

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、「高度専門インターンシップ実習」及び「高度海外専門演習」を開設する。
2. 「多様かつ相互に影響しながら変容する諸文化の構造と動態を究明し、文化研究の先端的な領域を主体的に開拓することができる能力」を身につけることができるよう、「特別演習科目」を開設する。
3. 「高度な専門性の上に立った領域横断的な研究を行うことができる能力」を身につけることができるよう、コースワーク型教育プログラムにおいては、「高度特定演習科目」を、また、プロジェクト型教育プログラムにおいては、「プロジェクト基礎演習科目」、「プロジェクト高度演習科目」をそれぞれ開設する。

〈グローバル文化専攻〉

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を身につけることができるよう、「高度専門インターンシップ実習」及び「高度海外専門演習」を開設する。
2. 「言語情報コミュニケーションの諸課題を探求し、グローバル化する現代世界を多角的に研究することができる能力」を身につけることができるよう、「特別演習科目」を開設する。
3. 「高度な専門性の上に立った領域横断的な研究を行うことができる能力」を身につけることができるよう、コースワーク型教育プログラムにおいては、「高度特定研究演習科目」を、また、プロジェクト型教育プログラムにおいては、「プロジェクト基礎演習科目」、「プロジェクト高度演習科目」をそれぞれ開設する。

なお、これらの科目は演習・実習などの授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

コースワーク型教育プログラム、プロジェクト型教育プログラム双方とも、指導教員による個別指導に加え、コース/プロジェクトごとに集団指導体制を取り入れるとともに、2年次、3年次への進級時及び3年次の11月にそれぞれ博士基礎論文、博士予備論文、予備審査用博士論文の公開審査を行うコロキウムを実施することにより、高度な専門性の上に立った領域横断的な研究を行う能力を体系的に育成する。

学修成果の評価は、筆記試験、レポート、参加度、発表内容等により、学修目標に即して多面的、包括的な方法で到達度を判定する。

カリキュラムマップ(国際文化学研究科博士課程前期課程)

文化関連専攻	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
目的				
人間性, 創造性, 国際性の養成	国際文化学特殊研究 専門インターンシップ実習 海外専門研修 言語コミュニケーション実習 文化情報リテラシー特殊研究 Aspects of EU Culture and Society(Advanced Lecture) 1, 2 日欧比較セミナー 上級 EUエキスパート人材養成プログラム特別講義			
文化が多様であること, それらの文化が相互に影響しながら変容するものであることを理解し, 異文化間の関係性を多角的に探究することができる能力の養成	日本社会変容論特殊講義 日本社会経済論特殊講義 日本言語文化論特殊講義 日本芸能文化論特殊講義 日本文化表象論特殊講義 日本・ロシア交流論特殊講義 中国社会経済論特殊講義 モンゴル社会文化論特殊講義 東南アジア社会文化論特殊講義 東南アジア国家統合論特殊講義 オセアニア社会文化論特殊講義 イギリス宗教文化論特殊講義 アメリカ多民族社会形成論特殊講義 アメリカ言語映像文化論特殊講義 ラテン・アメリカ文化交流論特殊講義 社会人類学特殊講義 文化人類学特殊講義 現代人類学特殊講義 民族学特殊講義 民族誌論特殊講義 越境社会文化論特殊講義 科学技術社会論特殊講義 伝統文化翻訳論特殊講義 越境文化形成論特殊講義 多文化政治社会論特殊講義 国際政治社会論特殊講義 比較政治社会論特殊講義 比較地域社会論特殊講義 比較地域政治論特殊講義			
	ITスキル実習 統計・計量分析法 フィールド調査法 社会研究方法論 アカデミック・コミュニケーション(英語) アカデミック・ライティング(英語) アカデミック・ライティング(日本語) 日本学演習 アジア・太平洋文化論演習 ヨーロッパ・アメリカ文化論演習 異文化関係論演習 越境文化論演習 国際社会論演習 特定研究演習 I 特定研究演習 II 特定研究演習 III 特定研究演習 IV			

グローバル文化専攻	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
目的				
人間性, 創造性, 国際性の養成	国際文化学特殊研究 専門インターンシップ実習 海外専門研修 言語コミュニケーション実習 文化情報リテラシー特殊研究 Aspects of EU Culture and Society(Advanced Lecture) 1, 2 日欧比較セミナー 上級 EUエキスパート人材養成プログラム特別講義			
言語情報コミュニケーションの動態を深く理解し, 現代のグローバル社会のさまざまな課題に取り組むことができる能力の養成	近代社会思想系譜論特殊講義 近代経済思想系譜論特殊講義 近代政治思想系譜論特殊講義 文化言説系譜論特殊講義 表象文化系譜論特殊講義 現代社会理論特殊講義 ジェンダー社会文化論特殊講義 メディア社会文化論特殊講義 文化規範形成論特殊講義 現代法規論特殊講義 現代芸術動態論特殊講義 現代芸術社会論特殊講義 文化環境形成論特殊講義 芸術文化共生論特殊講義 芸術文化表現論特殊講義 比較・対照言語論特殊講義 言語慣用類型論特殊講義 翻訳行為論特殊講義 レトリカル・コミュニケーション論特殊講義 第二言語習得論特殊講義 日本語教育方法論特殊講義 日本語教育内容論特殊講義 日本語教育応用論特殊講義 コミュニケーション文法論特殊講義 言語インターフェース論特殊講義 言語行動科学論特殊講義 コミュニケーション認知論特殊講義 非言語コミュニケーション論特殊講義 対人行動論特殊講義 コンピューター・コミュニケーション・システム論特殊講義 コンピューター・シミュレーション論特殊講義 情報ベース論特殊講義 計算科学応用論特殊講義 認知情報システム論特殊講義 言語対照基礎論特殊講義 言語教育科学論特殊講義 言語教育環境論特殊講義 言語文化環境論特殊講義 I 言語文化環境論特殊講義 II 言語文化表象論特殊講義 言語科学論特殊講義 外国語教授学習論特殊講義 外国語教育工学論特殊講義 外国語教育内容論特殊講義 I 外国語教育内容論特殊講義 II 第二言語運用論特殊講義 言語対照応用論特殊講義 I 言語対照応用論特殊講義 II			
	ITスキル実習 統計・計量分析法 フィールド調査法 社会研究方法論 アカデミック・コミュニケーション(英語) アカデミック・ライティング(英語) アカデミック・ライティング(日本語) モダニティ論演習 先端社会論演習 芸術文化論演習 言語コミュニケーション論演習 感性コミュニケーション論演習 ITコミュニケーション論演習 外国語教育システム論演習 外国語教育コンテンツ論演習 特定研究演習 I 特定研究演習 II 特定研究演習 III 特定研究演習 IV			

カリキュラムマップ(国際文化学研究科博士課程後期課程)

文化関連専攻			
目的	1年次	2年次	3年次
人間性, 創造性, 国際性の養成	高度専門インターンシップ実習 高度海外専門演習		
多様かつ相互に影響しながら変容する諸文化の構造と動態を究明し、文化研究の先端的な領域を主体的に開拓することができる能力の養成	日本社会変容論特別演習 日本社会経済論特別演習 日本語文化論特別演習 日本芸能文化論特別演習 日本文化表象論特別演習 日本・ロシア交流論特別演習 中国社会経済論特別演習 モンゴル社会文化論特別演習 東南アジア社会文化論特別演習 東南アジア国家統合論特別演習 オセアニア社会文化論特別演習 イギリス宗教文化論特別演習 アメリカ多民族社会形成論特別演習 アメリカ言語映像文化論特別演習 ラテン・アメリカ文化交流論特別演習 社会人類学特別演習 文化人類学特別演習 現代人類学特別演習 民族学特別演習 民族誌論特別演習 科学技術社会論特別演習 伝統文化翻訳論特別演習 越境文化形成論特別演習 多文化政治社会論特別演習 国際政治社会論特別演習 比較政治社会論特別演習 比較地域社会論特別演習 比較地域政治論特別演習		
	(コースワーク型教育プログラム) 高度特定研究演習Ⅰ <div style="text-align: right;">高度特定研究演習Ⅱ 高度特定研究演習Ⅲ</div> (プロジェクト型教育プログラム) プロジェクト理論基礎演習 プロジェクト調査基礎演習 プロジェクト企画基礎演習 プロジェクト高度演習Ⅰ <div style="text-align: right;">プロジェクト高度演習Ⅱ プロジェクト高度演習Ⅲ</div>		

グローバル文化専攻			
目的	1年次	2年次	3年次
人間性, 創造性, 国際性の養成	高度専門インターンシップ実習 高度海外専門演習		
言語情報コミュニケーションの諸課題を探究し、グローバル化する現代世界を多角的に研究することができる能力の養成	近代社会思想系譜論特別演習 近代経済思想系譜論特別演習 近代政治思想系譜論特別演習 文化言説系譜論特別演習 表象文化系譜論特別演習 現代社会理論特別演習 ジェンダー社会文化論特別演習 メディア社会文化論特別演習 文化規範形成論特別演習 現代法規範論特別演習 現代芸術動態論特別演習 現代芸術社会論特別演習 文化環境形成論特別演習 芸術文化共生論特別演習 芸術文化表現論特別演習 比較・対照言語論特別演習 言語慣用類型論特別演習 翻訳行為論特別演習 レトリカル・コミュニケーション論特別演習 第二言語習得論特別演習 日本語教育方法論特別演習 日本語教育内容論特別演習 日本語教育応用論特別演習 言語行動科学論特別演習 コミュニケーション文法論特別演習 言語インターフェース論特別演習 コミュニケーション認知論特別演習 非言語コミュニケーション論特別演習 対人行動論特別演習 コンピューター・コミュニケーション・システム論特別演習 コンピューター・シミュレーション論特別演習 情報ベース論特別演習 計算科学応用論特別演習 認知情報システム論特別演習 言語対照基礎論特別演習 言語教育科学論特別演習 言語教育環境論特別演習 言語文化環境論特別演習 言語文化表象論特別演習 言語科学論特別演習 外国語教授学習論特別演習 外国語教育工学論特別演習 外国語教育内容論特別演習Ⅰ 外国語教育内容論特別演習Ⅱ 第二言語運用論特別演習 言語対照応用論特別演習Ⅰ 言語対照応用論特別演習Ⅱ		
	(コースワーク型教育プログラム) 高度特定研究演習Ⅰ <div style="text-align: right;">高度特定研究演習Ⅱ 高度特定研究演習Ⅲ</div> (プロジェクト型教育プログラム) プロジェクト理論基礎演習 プロジェクト調査基礎演習 プロジェクト企画基礎演習 プロジェクト高度演習Ⅰ <div style="text-align: right;">プロジェクト高度演習Ⅱ プロジェクト高度演習Ⅲ</div>		